

あいち障害者センターNEWS(号外)

2024年 10月
(講師派遣・研修版)

発行：NPO あいち障害者センター
名古屋市熱田区神宮 2-3-4 もやいビル TEL052-682-7911 FAX052-682-7916
メール asc732@spa.nifty.com (講師派遣・研修用) ホームページ <http://www.npo-asc.jp/>

しんどい時こそ、学び合い、交流しましょう

理事長 近藤直子

仕事も家庭生活も忙しすぎると心にゆとりが無くなり、ちょっとしたことでイライラすることが増えてきます。自分の思い通りに動いてくれない家族や、職場の子どもたち、障害当事者、そして職場の同僚に、つい、イライラをぶつけてしまい、落ち込む人もいるかもしれませんね。

そんな時は、趣味を楽しむことや好きなカフェで一息入れるのも良いですが、自分の視野を広げる学習にチャレンジしてみるのもグッドです。なぜこんなにしんどいのか、その原因は子どもでも仲間のせいでもなく、国の決めた人員体制の問題だと、ともに学習した仲間と考え合い、いま取り組めそうなことは何で、少し長い見通しで取り組むことは何かが見えてくるだけで、肩の荷が少し軽くなります。子どもや仲間の思いを理解する手がかりがつかめると、毎日の実践が楽しくなります。一人で考え込まずに、学びを共にした人と交流することで、「こんなことやってみようかな」という新たなエネルギーがわいてきます。

そんな学びの場として、あいち障害者センターでは「センター講座」と共に、講師派遣を行っています。楽しい学びをぜひ！

【雑感】 管理人（事務局）は大騒ぎ

元旦に能登半島を襲った地震、8月には宮崎県南部で最大震度6弱。

いつ発生してもおかしくないと言われている南海トラフ（東海）地震。

異常気象によるゲリラ豪雨とその被害。

住宅損壊、川をさかのぼる濁流、火災、何が起こるか分からない。

みんなが大変な時に、さらに「助けて」と言えない高齢者、障害者とその家族。

その時、私たちは何ができるだろうか。

わかることは、それでも私たちは生き延びなければならないこと。

命を守らなければならないこと。

あいち障害者センターの事業紹介



「学び」を職員みなさんの共有の財産にするために、
あなたの事業所に伺います。

一緒に学びの場を作っていきませんか。障害のある人が、住みなれた地域で暮らし続けられるための制度改正が進められてきています。日本が 2014 年に批准した国連・障害者権利条約は、障害者の「固有の尊厳、個人の自律（自ら選択する自由を含む）及び個人の自立を尊重すること」、「差別されないこと」、「社会に完全かつ効果的に参加し、及び社会に受け入れられること」等（第三条）を求めています。しかし、障害のある人や家族への負担は増すばかりです。

こうした中で、障害のある人や家族とともに一歩でも前に歩める、障害者児の日中活動や暮らしの場における支援の在り方や職員の力量のアップが求められています。

正規職員さんも非常勤職員さんも、関わるご家族も、ともに学習することで、「学び」を共有しませんか。

※あなたの事業所の学習の場をお手伝いします。

※講師派遣（講演）は、ご希望の内容をふまえ、講演内容を相談いたします。

※センターにご協力いただいている多彩な方々が、成年後見、親の立場、当事者として、得意分野を語ります。

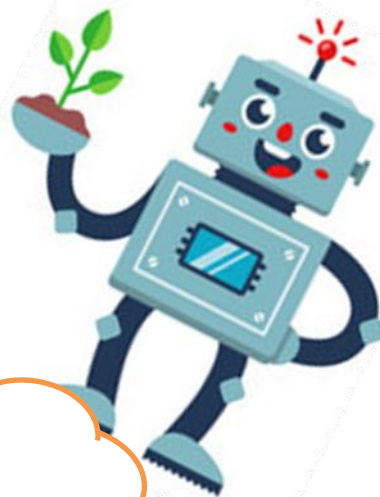


障害のある人や子ども、
そして家族の気持ちや思いが
わかると、毎日の取り組みが
少し楽になる。

うんとたのしくなること
だってある。

講義や読書が苦手な人も
楽しく学べる講座。

リピーターも多いけれど
初心者大歓迎！



あいち障害者センターの事業紹介

学び、交流しましょう！



子どものこと、仲間のこと、「ああ、みんな同じなんだ」「ああ、そう考えればいいんだ」「あるある～」を、家族も、支援者も、関わるみんなで思いを共有し、今のこと、明日のこと、ホッとできる時間を過ごしましょう。どなたでも参加できます。

- センター2階 研修スペース（名古屋市熱田区）
- ▼ 会場の定員 12名程度（申し込み順）
- 各回参加費 3000円～（各回内容により異なります）
- ▲ 開催方法 ①会場のみ、②オンライン（Zoom）併用（申し訳ありませんが、オンラインの方も同額でお願いします。）
※センター賛助会員（団体・個人）割引あり

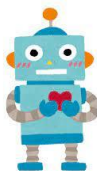
これまでのミニ講座

- *子ども・なかまの見方と記録・その勘どころ（竹沢氏）
- *コロナ禍で三兄弟の親は黙ってられない（浅野氏）
- *気になる子の秘められた魅力（近藤氏）
- *「問題行動」からホントの願いを（竹沢氏）

施設・事業所のスタッフ研修の場に
保護者の思いを受けとめる研修の場に
仲間の支援を共有できる研修の場に
事業所だけでは広がらない学習の場に
センター講座をご活用ください。

講座に参加して

- ★私の孫は自閉症です。研修を受けるたびに孫のことを頭に置いて勉強している。
“人間を深くとらえる” そうだったのかとわかるとおもしろい。聞けば聞くほど人間相手のお仕事はむずかしい。障害への理解と深さを身につけていきたい。
- ★これまでかかわった仲間たちの「あるある」を思い出しながら、手探りでやってきたことが間違っただけではなかったことに安堵し、また頑張ろうと思う。



発達の理解講座、 保育・療育講座
子どもの捉え方、 実践記録の書き方講座

企画準備中！

こんな曜日に、こんな時間に、こんな話を聞いてみたい…
※日時も含め、ご要望にあわせた講座を企画します。



♡ 直子先生と子育てママさんのもやいカフェ

子育てママさん、子育て済んだママさんや保育士さんも大歓迎！
毎月第4木曜日 10:30-12:00 センター2F研修スペース

あいち障害者センターの事業紹介



【出前講座】近藤先生のこどもの発達基礎講座

(1回コース・2回コース・3回コース)

近藤直子著書「子どものかわいさに出あう」をテキストに、

1. 発達とは何か？ 2. 乳児期の発達と「1歳半の節」
3. 2歳から3歳の自我の発達 4. 4歳、5歳のこころの発達
5. 学童期の発達 などをテーマとし、子どもらしいかわいさを発見し、子どもを応援できる手がかりとなるような発達の「学び」を願っています。



いくつになっても発達はある。発達の節目節目を見逃さないで。

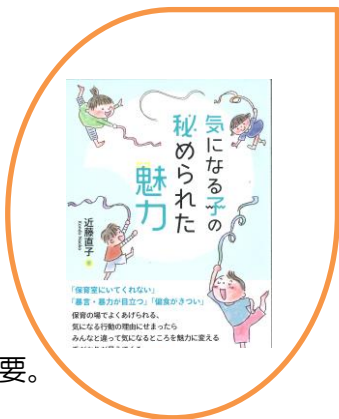
発達保障の基礎、初任者研修におすすめ！

※テキストとして近藤直子著書「子どものかわいさに出あう」の購入が必要。

【出前講座】近藤先生の気になる子の秘められた魅力

近藤直子著書「気になる子の秘められた魅力」をテキストに、

「保育室にいてくれない」「暴言・暴力が目立つ」偏食がきつい
保育の場でよくあげられる、気になる行動の理由にせまったら、
みんなと違って気になるところを魅力に変える手がかりがみえてくる。



保育者のみなさんへ、そして園長さんへのエールです。

※テキストとして近藤直子著書「気になる子の秘められた魅力」の購入が必要。

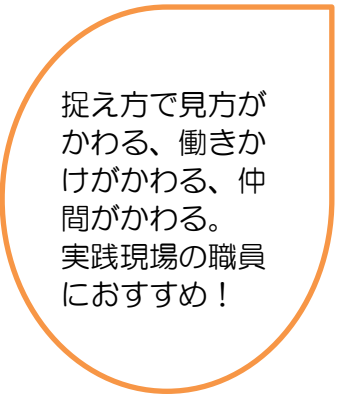


【出前講座】竹沢先生の障害のある仲間・子どものとらえ方講座

発達・発達保障について、現場での実践経験を踏まえた豊富な事例をもとに

1. 子ども・障害のある仲間のとらえ方と理解・働きかけ
2. 読み手に伝わる記録の書き方

などをテーマとし、講座を通して日々の支援の振り返り、
確信、支援のヒントなどをつかみ取っていただきたいと思います。
放課後等デイサービス、放課後児童クラブの指導員さんだけでなく、
成年期の仲間に関わる職員さんにも聞いてほしい。



その他、保護者の思いから、権利擁護、防災と危機管理、障害者の性、強度行動障害等々、
障害児から者まで、対象となる年齢層に合わせて、講座内容をアレンジいたします。